

## 職場紹介

本庁支部 岩崎桃子

初めての勤務先、田川県土整備事務所から、オシャレであか抜けている（イメージ）7階、建築都市部都市計画課に異動してはや10カ月。作業服ではないからオシャレに見えていたことに気が付いたのは9カ月前。イケメンが多いことが自慢です。

10カ月経過した今でも、他の係が何をやっているのか、自分の係が何をやっているのか、ふわっとしか理解できていません。それぐらい、今までの仕事内容とは世界が違いますが、ただの勉強不足です。そんな私が都市計画課の仕事内容について書くと、ぺらぺらの内容にしかありませんので、係員紹介をしようと思います。

都市計画課には5つの係があり、それぞれの係によってかなり特色があります。その中でも私がいる都市政策係は、間違いなく、1番にぎやかです。係員の構成は土木職員5人、土木職員になりたい事務職員1人です。（生まれ変わったら土木職員になりたいらしいです）

まず、よくしゃべる係長。特技は話を途中で脱線させて、戻って来ないことです。田川で1年同じ課だったので、県庁が初めての私としては、係長がいて非常に心強いです。

土木職員になりたい事務屋のMさんは、とにかく変な人（良い意味）で、一度思考回路を覗いてみたいと思います。都市政策係がにぎやかな原因の70%はMさんに起因します。

男も憧れるイケメンのOさんは、仕事はスマート、歌も絵も上手、何をやってもカッコイイです（唯一の弱点は腰）。1週間に3～4回は都市計画法廃止論を唱えています。いろいろ書くとファンが悲しむので止めときます。

都市政策係の良心Hさんは、何をやっても爽やかです。何を質問しても返ってくるので、見習って色々勉強しないといけないなあと思います。

たぶんツンデレのIさん（これ読まれたらたぶんキレられる）は、仕事が早くて、たまにしゃっくりが止まらなくなります。おかしいことを言うと一刀両断発言でばっさり切られますが、実はとっても優しいので勝手にツンデレと思っています。

個性豊かな先輩方ですが、全員とっても仕事ができる人なので、毎日仕事の段取り、説明の仕方を勉強させてもらっています。今年度も残すところあと2か月。短い中でしっかり先輩方の技を盗みたいと思います。